

令和5年1月24日

保護者の皆様へ

小樽市立桜小学校長

水口正紀

学校と家庭が一体となって創る桜小教育

～桜小学校保護者アンケート結果について～

新春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、2学期に実施しました「保護者アンケート」にご協力いただきまして、ありがとうございました。保護者の皆様からいただいたアンケートをもとに、本校の取組の成果や課題について考察しました。今回の結果をこれからの学校生活の改善に生かしていきたいと思っております。

笑顔あふれる桜小学校となるように、子どもたちをよりよく育てるパートナーとして学校と家庭の連携・協働をよりいっそう強めて、桜小教育を進めていきたいと思っております。

今後とも忌憚のないご意見をいただき、学校運営の改善に努めてまいりますので、ご支援・ご協力をお願い致します。

【回答人数】

●保護者アンケート回答数 141 / 249 家庭



感謝と新たな決意！

- ウイズコロナの時代となり、人数制限などの感染防止対策をとりながらも、2学期はほとんどの行事を予定通り実施することができました。保護者の皆様の多大なご理解とご協力に、改めて感謝申し上げます。今後は、コロナ禍での3年間の経験を踏まえ、子ども達が生き生きと過ごし、自分の力を発揮できるように、より一層の努力や工夫をしながら、学校運営を進めて参ります。
- 「ありがとうございます」「これからもよろしくお願ひします」といった心温まる言葉をたくさんいただき、大変心強く感じております。子ども達の安心・安全を第一に、信頼される学校づくりを進めてまいります。ありがとうございました。

校長 水口正紀

考 察

回収率は56.6%で、今年7月(61.7%)や前年12月(64.6%)と比較して減少してきています。コロナ禍による学級閉鎖や出席停止等の影響はありますが、回収率向上に向けた努力を続ける必要性を感じています。調査結果につきましては、多くの項目で今年7月の評価と同等の結果となりました。総じて好評価を頂いておりませんが、特に「自己肯定感」と「家庭と学校との連携」のポイントが上がっています。引き続き、家庭と学校との連携を強めていきたいと思っております。以下に記載しました「学校では」「ご家庭へのお願い」をお読みいただき、ご協力をいただければと願っております。

情報提供について

◆学校では

いいことも悪いことも、学校と保護者の皆様で共有することが、子どもたちを健やかに育む第一歩だと考えています。お便りはもとより、安心メールやHPのより一層の充実に努めて参ります。

◇ご家庭へのお願い

お忙しい中だとは思いますが、お便りやHPに目を通して頂き、お子さんの学校や学級での様子について共有していただければと思います。気になることがありましたら、お気軽にご相談下さい。

学力の育成について

◆学校では

「主体的・対話的で深い学び」を実現する、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実践に向けて、クロームブックを有効に活用した授業づくりを進めていきます。

◇ご家庭へのお願い

子ども達が主体的に学習に取り組む姿勢を育むために、宿題や家庭学習、クロームブック活用への声かけやチェックをお願いします。



豊かな心の育成について

◆学校では

学校行事や日常生活での子ども同士の関わり合いを通して、「協力することの大切さ」などを実感させ「互いに認め合う態度」や「相手を思いやる心」が育つように、支援や声かけに努めて参ります。

◇ご家庭へのお願い

ご家庭でのお子さんの声やつぶやきに、是非耳を傾けてあげて下さい。小さな変化やSOSのサインを見逃さないように、心配なことがありましたら、いつでも学校にご相談下さい。

健やかな体の育成について

◆学校では

グラウンドや体育館での休み時間の遊びを奨励してきました。冬期間は身体を動かす機会が減りますので、スキー学習や体育の授業を大切に、校内での生活リズムが崩れないように配慮していきます。

◇ご家庭へのお願い

冬場は、ご家庭でも体を動かす機会が減ってくると思います。安全にも十分配慮しながら、雪かきのお手伝いを行うなど、日常の中で体を動かす機会を作ってあげてほしいと思います。

家庭・地域との連携について

◆学校では

コロナへの対応や交通安全・冬型事故防止のための命を守る指導、不審者情報の迅速なメール送信など、子どもたちが安心・安全に過ごせるようにより一層努力して参ります。

◇ご家庭へのお願い

事故やケガは、「あのとき、気をつけていたら」という、ちょっとした配慮で防げることが多くあります。雪山や軒下の落雪などの冬型事故防止のために、日常的にご指導や声かけをお願いします。

挨拶について

◆学校では

「気持ちのいい挨拶をしよう。」と子ども達に呼びかけてきました。来校いただいた多くの方からも子どもたちの挨拶にお褒めの言葉を頂いています。今後も、挨拶の音が響き合う学校をめざします。

◇ご家庭へのお願い

子どもたちが気持ちのいい挨拶ができるようになるためには、周りの環境も大切です。学校でもご家庭でも私たち大人が率先して気持ちのいい挨拶をしていきたいと思います。子どもは大人の姿を見て育ちます。

自己肯定感について

◆学校では

大人も子どもも、自分が大切にされ、必要とされていると感じたときに、がんばろうという力がわいてきます。一人一人が大切にされ、心安らぐ学級・学校経営に努めて参ります。

◇ご家庭へのお願い

自分の居場所があるというのが、子どもたちに一番の安心感を与えます。学校でもご家庭でも、がんばったときにはうんと褒めて、「あなたが必要なんだよ」というメッセージを送り続けましょう。

基本的な生活習慣について

◆学校では

生活習慣スケジュール表の取組やスマホの使い方など、子どもたちの生活習慣に関わる色々な資料を配付・啓蒙させて頂いております。今後も、ご家庭と連携しながら進めて参ります。

◇ご家庭へのお願い

オンラインゲームやスマホ利用の低年齢化に伴い、ご家庭でのネット利用に関するルール作りがとても重要です。ネットトラブルに巻き込まれないように利用状況の確実な把握と指導をお願いします。

家庭での学習習慣について

◆学校では

予測不可能なこれからの時代は、自らの力で現状を乗り越える力が必要となります。学校では宿題と併せ、子どもたちが自ら考え学びを進める「自学学習ノート」にも積極的に取り組んでいます。

◇ご家庭へのお願い

家庭学習の習慣化のためには、ご家庭内でのルール作りも大切です。勉強する場所や時間などお子さんと相談しながら、自ら進んで学習を行えるような環境づくりをお願いします。

家庭と学校の連携について

◆学校では

「こんな子どもに育てたい！」学校とご家庭がその思いを共有して、実践することが何より大切です。学校からの発信だけではなく、ご家庭からの声にも耳を傾け双方向で送受信できるように努めます。

◇ご家庭へのお願い

学校だよりや学級通信、HPなどを参考にしながら、学校・学級の様子や友だちのこと、学習のことについて、ぜひご家庭でも積極的に話題にして頂きたいと思っております。はじめの一步は会話からです。

〈家庭からの応援メッセージ〉 抜粋

- 寺子屋教室の取組ありがとうございます。毎回参加させてもらっています。
 - いつも子供達の登校時に、玄関前で先生達が見守って下さって、安心します。
 - HPに写真つきで子ども達の様子をのせてくれて、他学年の様子なども分かるので嬉しいです。
 - 子どもが、「学校の授業が面白い、友達と遊ぶことが楽しい」と話してくれるので、とてもうれしく思っております。お忙しい中、きめ細やかにサポートしていただき、ありがとうございます。
 - 子どもの成長を見守るために様々な取り組みや指導してくださっていること、本当に感謝します。
 - コロナ禍で登校できない時にも、クロームブックを活用し、課題を出すなど、親切に対応して下さい、ありがとうございます。
- ★コロナへの対応につきましては、多くの皆様から感謝の言葉と応援メッセージを頂きました。



〈家庭からの意見・要望〉 抜粋

- 学年によってクロームブックの活用に差がかなりあるのが、少し残念です。※格差解消に努めます。
- これから冬道になり、子ども達の行き帰りあそびが気になります。道路もせまくなり、きけんな場所も多いです。先生方も大変だと思います。何かあれば、見守りなどやらせてもらいます。
※PTAとも連携しながら、保護者の皆様の見守りなどのご協力について検討していきます。
- ホームページをもっと手厚く更新してほしい。※一層の充実に努めます。
- 運動会、学習発表会、参観日は子どもの活動を直に見ることのできる貴重な機会です。様々な制限があるとは思いますが、もっと工夫できるのではないのでしょうか。
※子どもたちの活躍する姿をご覧いただけるように、一層の工夫と努力をしていきます。
- 夏休み、冬休みの学習会は、3年生以上ではなく、全学年が参加できるようにしてほしい。
※基本的に、自学スタイルの学習のため3年生以上としています。今後、検討していきます。
- 保護者アンケートへの意見・要望などに対して、個々に回答しているとは思いますが、紙面の中でも回答の記載をして欲しい。
※可能な範囲で回答させて頂くようにしました。

学校に寄せられましたたくさんの応援メッセージに対して、心からお礼を申し上げますとともに、学校へのご意見や要望を真摯に受け止め、子どもたち一人一人の健全育成を目指して、更なる教育活動の充実に努めて参ります。

令和4年度 後期 保護者アンケート 集計結果

4点満点で評価しています。

回収率56.6% (今年7月61.7%)

	評価項目	A	B	C	D	4点満点
		後期結果	後期結果	後期結果	後期結果	後期結果
		今年7月	今年7月	今年7月	今年7月	今年7月
1	◆情報提供について					
	学校は、学校便り、学級通信、保健便り、懇談会などを通して、学校の様子を知らせている。	69.5%	29.1%	0.7%	0.7%	3.67
		66.0%	33.3%	0.7%	0.0%	3.65
2	◆学力の育成について					
	学校は、授業の工夫、個に応じた指導、ICT機器の活用等により、学力の育成に努めている。	45.3%	50.4%	3.6%	0.7%	3.40
		46.4%	48.3%	5.3%	0.0%	3.41
3	◆豊かな心の育成について					
	学校は、一人一人を大切にし、互いに認め合い、思いやりの心が育つように努めている。	49.3%	45.7%	4.3%	0.7%	3.43
		51.3%	47.3%	0.7%	0.7%	3.49
4	◆健やかな体の育成について					
	学校は、健やかな体の育成のために、体育を中心とした体力向上の取組や食育などの健康教育の推進に努めている。	48.5%	45.6%	3.7%	2.2%	3.40
		44.3%	50.3%	5.4%	0.0%	3.39
5	◆家庭・地域との連携について					
	学校は、家庭や地域と連携し、子どもの安全を守るために努力している。	55.6%	37.0%	5.2%	2.2%	3.46
		53.6%	38.4%	6.6%	1.3%	3.44
6	◆挨拶について					
	お子さんは、「あいさつ」をきちんとしている。	46.4%	48.6%	3.6%	1.4%	3.40
		46.4%	47.1%	5.2%	1.3%	3.39
7	◆自己肯定感(自己有用感)について					
	お子さんは、自分にはよいところがある、自分が大切にされ、必要とされていると感じる心、誰かの役に立ちたいと考える心などが育っている。	45.7%	52.9%	0.7%	0.7%	3.44
		40.4%	56.3%	2.0%	1.3%	3.36
8	◆基本的な生活習慣について					
	お子さんは、早寝・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣は身に付いている。	44.7%	37.6%	14.9%	2.8%	3.24
		49.0%	39.7%	7.9%	3.3%	3.34
9	◆家庭での学習習慣について					
	お子さんは、家庭での学習習慣(音読も含む)が身に付いている。	35.0%	43.6%	17.9%	3.6%	3.10
		34.6%	42.5%	19.0%	3.9%	3.08
10	◆家庭と学校の連携					
	ご家庭では、家庭学習の定着や思いやりの心の育成、生活習慣の確立などについて、学校と連携(学校だよりや学級通信などを参考に)しながら、話題にしたり、励ましの声かけなどをしたりしている。	40.4%	49.6%	9.2%	0.7%	3.35
		34.4%	57.6%	6.6%	1.3%	3.25